

WINTER GAMES 2026

2026年度 第7回埼玉県U15バスケットボール選手権大会
兼 第7回全国U15バスケットボール選手権大会埼玉県予選二次ラウンド実施要項

1. 大会名称 大会呼称 ▶ ウインターゲームス2026
(英語表記: WINTER GAMES 2026)
正式名称 ▶ 2026年度 第7回埼玉県U15バスケットボール選手権大会
兼 第7回全国U15バスケットボール選手権大会埼玉県予選二次ラウンド
(英語表記: U15 SAITAMA BASKETBALL CHAMPIONSHIP)
2. 主 催 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会
3. 主 管 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会 U15カテゴリー部会
4. 協 賛 株式会社モルテン 株式会社ミカサ 株式会社大阪フォトサービスカンパニー
株式会社バスケプラス
5. 期日会場 2026年11月 3日(祝火)男子1・2回戦 毎日興業アリーナ久喜
女子1・2回戦 カミケンシルクドーム
11月15日(日)男子・女子準決勝・決勝 毎日興業アリーナ久喜
6. 大会方式
 - (1)男子16チーム、女子16チーム、男女別のトーナメント戦(ノックアウト方式)
 - (2)参加チーム:1次予選の各ブロック上位2チーム(8チーム)
SBDL U15リーグの1部所属チーム(8チーム)
※シード権は、**SBDL(Autumn Round)**の結果を反映させる。
 - (3)優勝チームは、公益財団法人日本バスケットボール協会が2027年1月に開催する全国U15選手権大会に埼玉県代表として推薦される
7. 競技規則
 - (1)2026バスケットボール競技規則(official Basketball Rules2026)による。(ただし、1クォーター8分)
 - (2)マンツーマンディフェンスの基準規則による。
 - (3)ユニフォームは2020年11月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則による。
 - (4)本大会において、リバーシブルはユニフォームとして認めない。
 - (5)スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会実施委員会へ提出し、許可を得ること。
 - (6)Bユース所属のチームについてはB.LEAGUEのユニフォーム要項に準ずる。
 - (7)各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。
 - (8)その他、身につけるものは競技規則に準ずる。
・参考URL(各種規定: <http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei>) (参考画像: <https://tinyurl.com/2evu6l8x>)
 - (9)ユニフォームからはみ出るアンダーウェアの着用は認めない。
 - (10)原則として、組合せ番号が若いチームを淡色(白色)とするが、2回戦以降については、対戦する両チームの話し合いの上、変更しても良い。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認めるものとし、試合当日朝までに大会運営本部に申し出て許可を得ることとする。
 - (11)外国籍選手(JBA基本規程に基づく)の出場は、コート上5名のうち1名以内とする。
8. 参加資格

(1)2026年度において、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会U15カテゴリーに登録したチームおよび競技者であること。

(2026winter roundに参加したチームのみ)

(2)選手の年齢は、2011年(平成23年)4月2日から2015年(平成28年)4月1日までに生まれた者。

(3)選手は、2026年8月31日(月)までにJBAに登録(移籍・追加登録も含む)されていること。

同一年度でのU15選出権大会への出場は、都道府県予選会・本選ともに1回ずつとし、複数のチーム(複数の都道府県含める)で出場することはできない。

(※移籍については、埼玉県バスケットボール協会へ移籍申請書を提出し、承認されていること)

(4)外国籍選手(JBA基本規程に基づく)の大会エントリーは1チームあたり2名までとする。

(5)ベンチで指揮を執るコーチはJBA公認D級コーチライセンス以上の保持者がいること。

(6)ベンチで指揮を執るコーチは、試合前、スコアシートにサインする際、必ずJBA公認コーチ登録証を提示すること。

(7)チームを指揮するコーチが陽性者/濃厚接触者/体調不良者となり、コーチライセンス保持者が不在となった場合は「コーチ不在の場合の対応」により対応する。

【JBA ホームページ:指導者:各大会におけるコーチライセンスの適用について】

→ コーチ不在の場合の対応

(http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach_licenseStandard_info01_20170401.pdf)

(8)チーム責任者は、年齢が2026年4月1日時点で20歳以上の者で、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。また、チームに帯同しチームの最終責任者として活動できる者であること。

(9)大会に参加する際は、TO基礎講習(eラーニング)修了者チーム内に4名以上いること。

試合のTOクルーのうち2名以上は、TO基礎講習を修了している者が担当すること。

9. チーム構成

(1)スタッフ6名以内(ヘッドコーチ、アシスタントコーチ、チーム責任者、マネージャー、トレーナー、ドクター等)、選手15名。計21名以内とする。

(2)チームが選手の安全管理上の理由で、トレーナーのフロアでの活動を希望する場合は、所定の「トレーナー登録申請書」を試合当日に大会本部に提出する

10. 選手の大会エントリー

(1)本大会に参加する選手は、定められた手続きに基づき大会エントリー手続きを行わなければならない。

(2)二次ラウンドは、改めて選手15名の登録する。

(3)エントリー変更については、該当のチームにJBA登録されている選手で行う。

疾病・傷害等の特別な場合のみ変更を認めるものとし、証明する書類(医師の診断書等)をエントリー変更届と併せて、公式LINEにて、※ **2026年11月2日(月)23:59まで**にSBAU15カテゴリー部会事務局宛に送付しなければならない。(SBAU15カテゴリー部会事務局公式LINE: <https://lin.ee/CgPJoXP>)

なお、医師の診断書とは、医師が、傷病名・障害名、医師の所見、治療の経過や現症、結果などが記載されている証明書であり、実際に診察にあたった医師と歯科医師のみが発行できるもの(医師法第19条2項による)である。

(4)エントリー変更は、期日までに、定められた方法で大会事務局に申し出なければならない。

但し、エントリー変更を行う選手およびスタッフは、本項「8.参加資格」を満たしていること。

(5)公式大会(トーナメント優勝戦に成績が反映されるリーグ戦及び全国大会を含む)を通じて複数チームからの大会エントリーは認めない。

(6)本大会に出場する外国籍選手は、今後、FIBA 若年層国際移籍の申請が必須となる場合がある。

(7)エントリー変更において、ユニフォーム番号のみの変更はできない。

11. 大会申込方法及び期日

(1)本大会への出場権を得たチームは、埼玉県協会U15カテゴリー部会HPから「誓約書」をダウンロードし、TeamJBAを通じて参加申込手続きおよび大会参加料の入金、「誓約書」の提出完了すること

- ※1次ラウンドから継続して出場するチームは、提出しなくて構わない。
- (2) TeamJBAの参加申込は、参加選手15名、スタッフ6名以内(コーチ、アシスタントコーチ、チーム責任者、マネージャー等)を登録する
- (3) 申し込み期間: 2026年10月26日(月)～11月1日(日)
12. 大会参加料 TEAM JBAより参加費を支払う。
 1チームあたり 10000円
 エントリーした選手1人あたり 1000円
13. 組み合わせ
 (1)【方 法】U15カテゴリー部会競技部による抽選
 (2) 場所: カミケンシルグドーム 会議室
 時間: 10月31日(土) 16:20
 ※希望者は、現地で見学しても構わない。見学を希望する場合は、公式ラインでご連絡ください。
 事務局にて抽選会の様子を記録する。
 (3)【発表方法】teamJBAメールにて
14. 代表者会議
 (1) オンライン形式
 (2)【実 施 日】2026年11月1日(日) 20:30～21:00
 【会議URL】2026年11月1日(日)までに、該当チームにメールにて送付
 (3) チーム責任者が必ず代表者会議に参加すること(不参加及び遅刻の場合は大会に参加できない)
15. 提出物
 (1)「U15選手権都道府県予選会出場に関する誓約書」・・・TeamJBAの参加申し込みの際にPDFで提出
 (2)「トレーナー登録申請書」(必要な場合のみ)・・・当日の朝のチーム受付時に本部へ提出
 ※ データは、埼玉県バスケットボール協会HPからダウンロードする
15. 開 会 式 今大会は行わない
16. 閉 会 式 競技終了後、直ちに行う
17. 表 彰 「優勝、準優勝、第3位のチーム」および「大会ベスト5プレイヤー」を表彰する
 ※ 第3位のチームキャプテン、大会ベスト5プレイヤーは、閉会式に出席すること
18. ベ ン チ 組み合わせ番号の若いチームが、TOIに向かって右側とする
19. 規律委員会 本大会における手続きや競技会等について、規律ガイドラインに定める手続きに沿って、大会規律委員会で速やかに対応する
20. 試合の進行について
 (1) 試合開始30分前までに、スコアシートに大会エントリーした「コーチ・Aコーチ・選手氏名」を記入する
 (2) ハーフタイムアップは、3分前までは、次に試合をするチームがコートを使用することができる
 (3) テーブルオフィシャルズの割当については、HPで発表する
 (4) 決勝戦TOIについては、SBAU15カテゴリー部会よりTO役員を派遣する
21. その他
 (1) U15選手権予選大会に出場するチームは、SBDLに参加すること

(2) 個人情報の取り扱いについて

- A 大会関係者の健康状態の把握来場可否及び必要な連絡のためにのみ利用する。
- B 個人情報保護法の法令において認められる場合を除き、ご本人の同意を得ずに第三者に提供することはない。提出書類に記載されたデータ(画像データ含む)は、主催者が大会運営のため大会プログラムや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提供することがある。
- C 試合中継等での使用を目的として撮影された映像(対象として選手・応援者個人の肖像や横断幕等の製作物等を含む)の全部またはその一部(静止画を含む)は、公式メディア、テレビニュース、その他関連する現存または将来存在するであろうメディア等ならびに、大会主催者に指定された者(パートナー企業を含む)により製作する映像作品をはじめとした各種の販売物等で使用される場合があるので、使用目的にかかわらず、これにつき予め無償にて同意したものとみなす。(なお、未成年の場合は保護者が同意したものとみなす。)

D 一個人のSNS、動画投稿サイトへの投稿を認めない。

(3) フロアレベルにおいての観戦について

- A いかなる理由があっても、フロアレベルで三脚を使用した撮影は認めない。
- B いかなる理由があっても、フロアレベルに未就学児の入場は認めない。

(4) カメラ・ビデオでの撮影について

- A 会場責任者から許可された場所からのみ、カメラ・ビデオでの撮影は可とする。
(原則、2階席またはギャラリーから撮影すること。)
- B いかなる理由があってもフラッシュの利用は認めない。

(5) 保険加入

- A 大会会場への往復移動中ならびに大会期間中に大会会場での負傷に備え、必ず保険へ加入すること(保険に加入していないコーチ・選手は大会に参加できない)
- B 各チームで加入手続きと有効期限の確認をしておくこと

(6) 会場内は、互いに譲り合うとともに荷物の管理をする

(7) ゴミは、各自・各チームで必ず持ち帰る

(8) 台風等の自然災害、新型コロナウイルス感染症等によって、レギュレーション、開催期間、順位その他に関して埼玉県バスケットボール協会の判断において変更されることがある

(9) 選挙、災害などやむを得ない事情により不戦敗が生じた場合、全チーム勝点ゼロとする。これによる順位に影響がでるが、やむを得ない

(10) 大会を設計をする大会役員は、大会が実施されるように予備会場を含め準備する

(11)「暴力行為等通報窓口」について

「JBA」に設置する「暴力行為等通報窓口」の通報フォームです。指導者等が、バスケットボール活動時において暴力・暴言等の不適切な行為を行った場合は、このフォームを用いてJBAに通報することができます。

